

母と娘 (2000)

ANAK

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フィリピン

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2003/04/12

公開情報 オフィスサンマルサン=ツイン

【キャッチコピー】

遠く離れていても、子どもへの愛はかわらない。

子どもに捧げた母の歲月

【解説】

1970年代に本国フィリピンのみならず世界的にヒットした名曲“ANAK（アナック）”をモチーフに家族の崩壊と再生を綴ったメロドラマ。長期の出稼ぎから帰ってきた母が、その子供たちと絆を取り戻していく姿を描く。物語は、実際に子供をフィリピンに残して出稼ぎする海外労働者にリサーチして得られた実話を基に構成されているという。

香港で住み込みの家政婦として働いていたジョシーは6年の契約期間を終えてマニラに帰ってきた。彼女は夫と3人の子供を祖国に残し、家族を支えるため苦しみに耐えて働いてきた。その間、事故で夫ルディが亡くなった時も葬儀に立ち会うことすら出来なかった。そんな母と久しぶりに顔を合わせる子供たちの心境は複雑だった。それでも高校生の息子マイケルと7歳の末娘ダダイは母を優しく迎える。だが、高校生の長女カーラだけは決してジョシーを許そうとはしなかった。ジョシーは家族との空白の6年間の重みを感じざるをえないのだった…。

【クレジット】

監督	ロリー・B・キントス	Rory B. Quintos	
脚本	リッキー・リー	Ricky Lee	
	レイモンド・リー	Raymond Lee	
撮影	ジョー・バタック	Joe Batac	
音楽	ジェシー・ラサテン	Jessie Lasaten	
出演	ヴィルマ・サントス	Vilma Santos	ジョシー
	クラウディン・バレット	Claudine Barretto	カーラ
	バロン・ゲイスラー	Baron Geisler	マイケル
	ジョエル・トレ	Joel Torre	ルディ